



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校

校長 井口 修

TEL 3392-6328

FAX 3393-7536

令和8年5月1日

子どもが戯れ 地域とつながる芝生の学び舎

副校長 半田 勝

咲き零れるような満開の桜が新入生を迎えた入学式から早ひと月。校庭を囲む木々と一面の芝生の緑に心地よい風がそよぐ、まさに風薫る5月となりました。

そんな気持ちのよい遊び場に誘われるように、休み時間になると二つの昇降口からたくさん子どもたちが我先にと校庭に飛び出してきて、芝生は瞬く間に子どもたちが走り回る姿と元気な声でいっぱいになります。

職員室のすぐそばにあるビオトープからは、日に日に大きく育つオタマジャクシを見つけ大喜びしている声が聞こえてきます。パソコンのキーボードを叩く手を止め、その楽しげな声に呼び寄せられるように校庭に出ると、色とりどりの服を着た子どもたちの中で、すっかり学校に馴染んだ1年生の黄色い帽子が菜の花に見える、とても素敵な景色が広がっていました。

さらに校庭の反対側、プールのフェンス近くに目を凝らしてみると、桜の木の周りに数人の子供が集まり、木の枝を見上げています。「いったい何がそこに…」と近付くと、クモの子を散らすように走り去る子どもたち(笑)。見上げた先には、かわいいサクラランボがたわわに実っていたのでした。「よく見付けたね。味見してみようよ!」と一緒に食べたくなる衝動に駆られる自分を抑えつつ、子どもたちの校庭での豊かな発見を微笑ましく感じるひと時でした。



今月は23日の**体育発表会**に向けた、子どもたちの学習が始まります。それぞれの体力向上と仲間とのチームワーク、そして自分らしい表現への挑戦を通して、たくさんのエピソードがこの芝生の上で生まれることでしょう。ご家庭でもぜひ話題にさせていただき、励ましとアドバイスを送っていただきたいと思います。

また杉七小は子どもだけでなく、今月16日の**芝生ジャンボリー**、そして7月の**杉七盆踊り**と、まちを愛する大人と子どもが集い、季節や文化を楽しむイベントの舞台でもあります。

子どもをまちの中心に据え、大人たちが学校に関わることで元気になり、その活気が愛するまちをますます元気にさせていくような、そんな杉七小でありたいと願っています。

芝生の緑は、今年も皆様をお待ちしています。

5月の生活目標

「気持ちのよいあいさつをしよう」

新学期が始まり、一か月がたちました。朝の「おはようございます」に加え、校内でも気持ちの良いあいさつが広がっています。

特に高学年の児童が、廊下ですれ違う時に自然と「こんにちは」と声を掛け合っている姿はとて

も素晴らしく、学校全体の雰囲気をも明るくしています。あいさつは、相手を大切に作る心のあらわれです。これからも、笑顔のあいさつを大切に、温かい学校づくりを進めていきたいと思ひます。

(生活指導主任 金井 順也)